

県営経営体育成基盤整備事業若柳中部地区  
高橋拓海さん(左)、光雄さん(右)父子  
(高収益作物 ピーマンの栽培/8ページで紹介)

## 目次

- |     |                      |    |                      |
|-----|----------------------|----|----------------------|
| 1   | 表紙                   | 8  | 若手農家に聞く(高収益作物への取り組み) |
| 2   | 理事長挨拶                | 9  | いさわ地域農村活性化事業の取り組み紹介  |
| 3   | 令和7年度第1回臨時総代会        |    | バスツアー告知              |
| 4、5 | 令和6年度決算概要            | 10 | お願いとお知らせ             |
| 6   | 令和7年度通水御礼、幹線水路刈払いの実施 |    | 編集後記                 |
| 7   | 工事品評会、総代研修           |    |                      |

令和7年9月  
No.162





あいさつ

(第1回臨時総代会挨拶抜粋)

胆沢平野土地改良区 理事長 千田 公喜

組合員の皆様方には平素より本土地改良区の運営に当たり、特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼と感謝を申し上げます。

はじめに、全国的な高温少雨による胆沢ダム水位低下に伴う通水計画について申し上げます。7月の降雨が極端に少なかったため、水位は一気に低下いたしました。組合員の皆様方には13日間の断水など大変なご苦勞、ご不便をお掛けいたしました。9月10日まで第3次通水計画により通水を終えております。一部直播の部分を除き、何とか出穂から登熟期まで農業用水を通水することが出来たのではないかと考えております。そして、来年度から、理事会としては幹線刈払いを7月第1週のみとしたいと考えています。これは姉体地域等からの要望もありまして、7月第2週の土日を断水しますと全域へ水が行き届かないことから、来年度の実施に向け検討して参りたいと考えております。

次に、決算概要について申し上げます。令和6年度単年度収支額は、27,327,056円となりました。前年度の単年度収支額との比較では、38,207,085円の減額、前年度比41.6パーセントと大幅な減となりましたが、単年度収支をプラスで決算できましたことに改めて感謝申し上げます。今後も補助事業等を積極的に活用した維持管理費の節減に努めて参ります。

次に、今年度の幹線水路刈払いについてご報告申し上げます。令和7年度も組合員の皆様のご理解、ご協力をいただきまして、前年度に比べ業者委託割合が0.4ポイント減の43.1パーセント、地域刈払いが56.9パーセントとなりました。幹線水路刈払委託費の総額は、計画85,000千円に対し、実績で76,613千円でありました。

8月には役員と総代協議会長との意見交換を実施し、直営での実施や法人への委託、更なる地域刈払いへ向けた啓発や下流へ刈草を流さない注意喚起などが議論されました。来年度も現在の手法で進めていきながら一部見直し・改善をしていくこととしております。

続いて、第2期長期計画、令和6年度の業務取り組み結果については、現年度賦課金収納率99.9パーセントとなり前年度同率を維持いたしました。また、相続放棄や相続人が存在しない事案も増えてきており、顧問弁護士への相談や所有者不明農地制度の活用を促すなど積極的に進めております。

ほ場整備事業の推進では、荻ノ窪地区が今年3月7日に換地処分となり、現在法務局で登記が進められております。その他、実施地区16地区、計画調査地区7地区が順調に進められております。

次に、小水力発電施設の事業導入については、今年度概略設計を行うための実施計画策定事業の申請を行うことといたしました。これにより、令和8年度に概略設計に基づく採算性の精査を実施し最終判断を行った上で、翌9年度に事業計画の策定、令和10年度以降の本事業実施となる計画です。当面は現在の一般賦課金を値上げせずに補助事業の活用や受託料の確保、そして積立金の取崩しなどにより運営を進めて参りたいと考えておりますので、組合員皆様方のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

収穫後には、例年通り小用排事業維持管理工事、多面的機能支払交付金の長寿命化活動、土地改良施設維持管理適正化事業など各種補助事業を活用した工事が本格化して参りますので、しっかりと補修・更新整備事業を進めて参ります。これからも役職員一丸となり「真心を込めて、組合員に寄り添う土地改良区」を目指し、土地改良区の業務運営に努めて参りますので、組合員皆様方の御力添えを賜りますようお願いを申し上げます。



# 令和7年度 第1回臨時総代会

令和7年度第1回臨時総代会を8月22日(金)に開催いたしました。

来賓には、岩手県南広域振興局農政部農村整備室長久保田貴司様、奥州市長代理として農林部長門脇純様、金ヶ崎町長高橋寛寿様にご臨席を賜りご祝辞を頂戴しました。

議長には、水沢地区の高橋馨総代が選出され、令和6年度会計決算事業報告を含む全9議案について慎重審議の結果、全議案原案のとおり可決いたしました。



議長を務める高橋馨総代

## 令和6年度 賦課面積及び組合員の状況と単年度収支額

### 1. 賦課面積・組合員数

地区名	面積 (ha)	組合員数 (人)
奥州市胆沢	4,840.7	2,318
奥州市水沢	2,359.5	2,265
奥州市前沢	1,671.0	1,379
金ヶ崎町	295.9	197
計	9,167.1	6,159

### 2. 単年度収支額

区分	金額 (円)
令和6年度収入	1,250,396,050
令和6年度支出	1,223,068,994
単年度収支額	27,327,056

## 令和6年度 事業報告

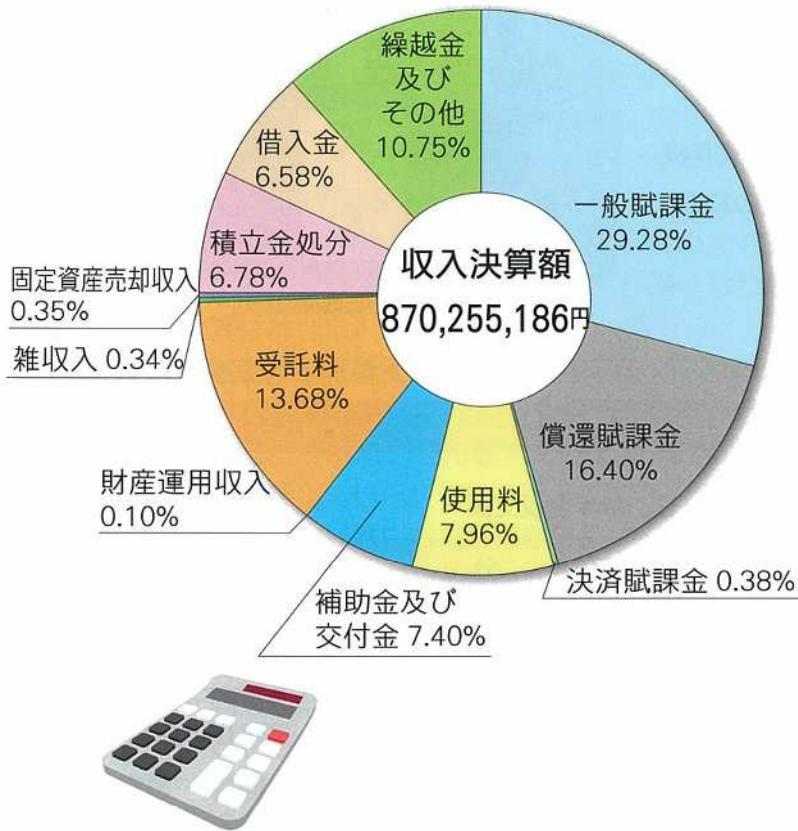
事業名	事業内容	金額 (円)	負担割合 (%)
基幹施設事業	幹線水路補修	19,595,565	土地改良区 100
小用排事業	コンクリート水路敷設	28,110,500	奥州市 25.92 土地改良区 64.08 地元 10
基幹水利施設管理事業	土橋分水工修繕工事	4,156,900	国 30 県 30 市町 10 土地改良区 30
水利施設管理強化事業	大鐘反復工修繕工事	4,363,700	補助金 37.5 (国 50 県 25 市町 25) 土地改良区 62.5
団体営 農業水路等 長寿命化・防災減災事業	穴山吐水弁修繕工事	33,264,000	国 54.8 県 14 市 13 土地改良区 18.2
計		89,490,665	



# 令和6年度 決算概要

## 収入

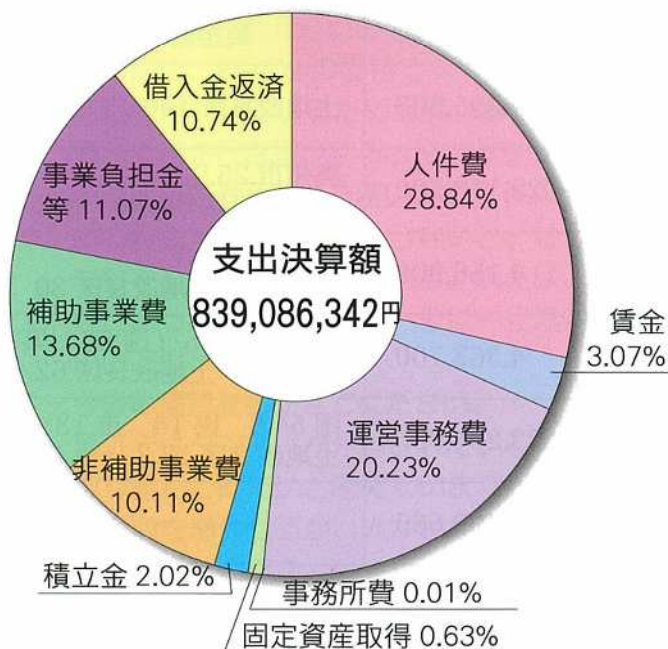
(単位：円・%)



科目	収入決算額	比率
一般賦課金	254,690,690	29.28
償還賦課金	142,745,389	16.40
決済賦課金	3,335,130	0.38
使用料	69,231,620	7.96
補助金及び交付金	64,412,677	7.40
財産運用収入	900,526	0.10
受託料	119,079,245	13.68
雑収入	2,993,202	0.34
固定資産売却収入	3,014,000	0.35
積立金処分	59,036,098	6.78
借入金	57,242,000	6.58
繰越金及びその他	93,574,609	10.75
合計	870,255,186	100.00

## 支出

(単位：円・%)



科目	支出決算額	比率
人件費	238,679,399	28.44
賃金	25,747,597	3.07
運営事務費	169,730,901	20.23
事務所費	110,000	0.01
固定資産取得	5,286,790	0.63
積立金	16,909,885	2.02
非補助事業費	84,854,058	10.11
補助事業費	114,823,906	13.68
事業負担金等	92,857,828	11.07
借入金返済	90,085,978	10.74
合計	839,086,342	100.00



# 令和6年度決算 貸借対照表総括表

(単位:円)

I. 資産の部		II. 負債の部	
科目	金額	科目	金額
1. 流動資産	491,584,787	1. 流動負債	400,892,537
現金及び預金	31,168,844	(1)未払金	400,892,537
未収賦課金	362,480	2. 固定負債	2,722,930,056
短期未収金	348,667,500	日本政策金融公庫借入金	2,346,434,871
未収受託料等	111,385,963	全国土地改良事業団体連合会借入金	35,746,000
2. 固定資産	19,435,738,586	職員退職積立金引当金	328,340,211
(1)基本財産	1,017,105,033	総代役員退職積立金引当金	10,944,974
山林、宅地及びその従物	117,484,038	適正化事業搬出金未払金	1,464,000
備荒積立金	605,089,073		
事業積立金	290,224,922		
基本財産有価証券	4,307,000		
(2)特定資産	18,170,615,366		
所有土地改良施設	16,982,320,147		
土地改良施設用地等	76,690,261		
受託土地改良施設使用収益権	285,537,189		
地上権	227,000		
減価償却積立金	167,247,181		
職員退職積立金	328,340,211		
事務所営繕積立金	104,774,885		
ほ場整備地区維持管理支援基金	100,028,933		
小用排水路維持管理基金	99,309,475		
その他積立金等	26,140,084		
(3)その他固定資産	248,018,187		
建物及び附属設備	219,399,587		
機械及び装置	3		
車両運搬具	9,338,629		
工具、器具等	12,083,788		
長期未収賦課金等	362,180		
適正化事業搬出金	6,834,000		
資産合計	19,927,323,373	負債合計	3,123,822,593
		III. 正味財産の部 (※)	16,803,500,780
		1. 指定正味財産	15,622,622,864
		2. 一般正味財産	1,180,877,916
		負債及び正味財産合計	19,927,323,373

※正味財産とは…資産合計から負債合計を差引いた純資産額のことをいいます。

# 令和6年度 正味財産増減計算書総括表

(単位:円)

科目	一般会計	維持管理特別会計	通過金特別会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収入					
賦課金	401,308,029				401,308,029
使用料	69,300,160				69,300,160
基本財産運用収入	599,108				599,108
特定資産運用収入	311,918				311,918
補助金等収入	3,563,000	68,746,382	23,976,000		96,285,382
土地改良事業収入		4,856,708			4,856,708
受託料	208,492,900				208,492,900
交付換地清算金収入			11,510,806		11,510,806
受取補助金等	694,145,847				694,145,847
雑収入	6,039,474				6,039,474
会計繰入額	2,161,560	170,760,096	90,096,310	△ 263,017,966	0
経常収入計	1,385,921,996	244,363,186	125,583,116	△ 263,017,966	1,492,850,332
(2) 経常支出					
運営事務費支出	459,646,671				459,646,671
事務所費支出	110,000				110,000
非補助事業費		123,684,794			123,684,794
補助事業費		115,119,157			115,119,157
換地清算金支払金支出			11,510,806		11,510,806
負担金等			414,885,332		414,885,332
会計繰出額	260,856,406	2,161,560		△ 263,017,966	0
固定資産取得支出	141,501				141,501
引当金繰入	4,795,191				4,795,191
減価償却費	792,902,778	6,367			792,909,145
経常支出計	1,518,452,547	240,971,878	426,396,138	△ 263,017,966	1,922,802,597
当期経常増減額	△ 132,530,551	3,391,308	△ 300,813,022	0	△ 429,952,265
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収入					
固定資産売却収入	3,151,242				3,151,242
経常外収入計	3,151,242	0	0	0	3,151,242
(2) 経常外支出					
不納欠損支出等	208,480	137,242	2,460,991		2,806,713
経常外支出計	208,480	137,242	2,460,991	0	2,806,713
当期経常外増減額	2,942,762	△ 137,242	△ 2,460,991	0	344,529
当期一般正味財産増減額	△ 129,587,789	3,254,066	△ 303,274,013		△ 429,607,736
一般正味財産期首残高	3,657,587,106	4,295,404	△ 2,051,396,858	0	1,610,485,652
一般正味財産期末残高	3,527,999,317	7,549,470	△ 2,354,670,871	0	1,180,877,916
受取補助金	0				0
II 指定正味財産増減の部					
1 一般正味財産への振替額					
当期指定正味財産増減額	△ 694,145,847	0	0	0	△ 694,145,847
2 指定正味財産期首残高	16,316,768,711	0	0	0	16,316,768,711
指定正味財産期末残高	15,622,622,864	0	0	0	15,622,622,864
III 正味財産期末残高	19,150,622,181	7,549,470	△ 2,354,670,871	0	16,803,500,780



## 令和7年度 農業用水の通水について(御礼)

今年度の農業用水の通水につきまして、例年になく高温少雨により胆沢ダムが水位が低下し、胆沢ダム竣工以来初めてとなる通水計画を実施いたしました。第1次通水計画では8月17日まで当初の通水計画量を通水、第2次通水計画では8月19日まで通水期間を延長、以降取水停止する計画とし、第3次通水計画では取水停止の期間を9月1日までとし、9月2日～9月4日まで通水（9月4日17:00取水停止時胆沢ダム貯水率1.3%）、その後10日まで取水停止したまま本年度の通水を終了いたしました。

また、北上川から取水する地区では、北上川の水位低下によりポンプで揚水ができなくなり、取水口付近の土砂浚渫を実施いたしました。

用水不足となった地区ではブロック灌漑や番水などを実施していただき、道水路保護組合の皆様をはじめ、施設管理人並びに用水管理組合、そして組合員皆様方のご協力に深く感謝申し上げます。



6年ぶりに姿を現した旧石淵ダム堤体



湖底が見えてしまった胆沢ダムと猿岩

## 令和7年度 幹線水路刈払いの実施について

令和7年度の幹線水路刈払いは、地域（各地区道水路保護組合）刈払いが7月5日、6日、12日、13日の4日間、業者刈払いは、20業者により7月1日から31日の期間で実施いたしました。

刈払い委託金額は総額76,613,900円となり、昨年度の実績金額に比し2,282,500円（3.0%）増となりました。

地域刈払い区間については、刈払い作業の軽減のため希望する分区に除草剤の支給をしておりますので、出来る限り地域での刈払いにご協力をお願いいたします。

	面積比較			委託金額比較		
	R7 面積 比率 (%)	R6 面積 比率 (%)	比較増減 (ポイント)	R7 委託金額 (円)	R6 委託金額 (円)	比較増減 (円)
道水路保護組合	56.9	56.5	0.4	25,710,300	25,471,600	238,700
業者委託	43.1	43.5	△0.4	50,903,600	48,859,800	2,043,800
合計	100.0	100.0	0.0	76,613,900	74,331,400	2,282,500

## 令和6年度工事胆沢平野土地改良区 土地改良工事品評会 表彰式

令和7年5月23日、令和6年度発注工事の土地改良工事品評会の表彰式を開催しました。土地改良工事品評会は、「工事品質の確保と施工管理者である土地改良区の施工管理技術の検証と向上」を目的として毎年開催しております。小用排維持管理事業9路線、多面的機能支払交付金長寿命化活動8路線を審査対象とし、現場審査会の評価結果により1位から3位まで表彰いたしました。

### 小用排事業

- 第1位 (有)及次工務店 【佐倉河久田水路】
- 第2位 (有)緑清苑 【姉体町原ノ下水路】
- 第3位 (有)総建 【南都田郷田水路】
- 第3位 (株)高橋建設工業 【前沢駒水水路】

### 多面的機能支払 長寿命化活動

- 第1位 (有)ワタナベ 【若柳愛宕水路】
- 第2位 (有)菅原建設 【小山下狼ヶ志田水路】
- 第3位 (株)佐藤建設 【小山森水路】



小用排事業 第1位 (有)及次工務店様 佐倉河第2工区 久田水路



## 令和7年度 総代研修

令和7年6月22日(日)～23日(月)、総代先進地研修を開催いたしました。今年度は総代44名が参加し、秋田県大潟土地改良区の維持管理等について研修を行いました。

土地改良区のある八郎潟は総面積22,024haの滋賀県琵琶湖に次ぐ日本第2の広さを誇る湖で、S32～S52の20年の歳月をかけ国営八郎潟干拓事業により造成され、四面ぐるりと堤防に囲まれた約17,000haの干拓地です。中央干拓地は堤防の築堤後、南北排水機場より排水しただけで盛土はほぼしておらず、地盤高は海拔-4.8m～-1.0mとなっています。

研修では維持管理費のポンプ電気料が占める割合や高収益作物・転作作物についての質問があり、排水ポンプ電気料については組合員から事業分担金として30%の負担をいただいているとのことでした。

現地研修では、干拓地への海水の流入を防ぎ、農業用等調整池の水位を安定的に保つための防潮水門を視察しました。当日は水門が開放されており、調整池から日本海へ向けた流水を確認できました。今回も収穫の多い研修となりました。



現地研修(防潮水門)の様子



# 若手農家に聞く高収益作物への取り組みについて

## ～若柳中部地区 高橋拓海さん～

県営経営体育成整備事業 若柳中部地区 (316.2ha) では、次世代の担い手育成と合わせ高収益作物の栽培に積極的に取り組んでいるところです。

6年前に就農され、現在ピーマン栽培に取り組んでいる高橋拓海さんへお話を伺いました。

**改良区… 就農のきっかけについて教えてください。**

**高橋…** 農業高校を卒業後、地元の企業に就職しましたが「何か別なことをやってみたい」という気持ちがありました。家族で話をしながら、ハウスもいっぱいありますし、何より整備されたほ場での営農が父の代で終わってしまうのは勿体ないという気持ちが強くなり就農の道を選びました。



就農から現在まで、自分の思いをぶつける  
高橋拓海さん

**改良区… 就農前と就農後でどういう点が違っていましたか。**

**高橋…** 最初は父の手伝いをしながらでしたが、自分でやるとなると「ああ、こんな苦労があるんだな」ということを実感しました。やはり第三者的な目でみるのと自分でやるのでは大きな違いがありました。

**改良区… ピーマン栽培にあたり何からスタートしましたか。**

**高橋…** 農協のマイスター制度を活用、そして MSG23(水沢佐倉河)で1年間研修しました。父もピーマン栽培をしていますが、「外に出て勉強してこい」ということが大きかったです。

**改良区… 外で勉強してどんな「気づき」がありましたか。**

**高橋…** 同じ作業でも、家と外でやり方が違っていたりして、それぞれを照らし合わせて「これがよい」というものを作り上げられることが大きいと感じました。

**改良区… 就農されてからここまでやって来れた、そしてこれからも続けていこうと思えるのは何が大きいですか。**

**高橋…** 身近で腹の底から言いたいことを言い合える人がいることです。自分の場合は、父と意見が衝突することも多く、ケンカすることもあります(笑)。しかしそれは心からの本音をストレートにぶつけられるということでもあり、それを受け止めてくれる父に感謝しています。改めて人や農家同士の関わりはすごく大事だと実感しました。

**改良区… ピーマンはどれくらいの面積でどれくらいの収量があるのですか。**

**高橋…** 3年前に、約40aの面積で23トンの収量を上げたことがあります。今年もそうですが、近年は猛暑が続いているため尻腐れ病が発生しやすく、収量や品質に大きな影響を与えるため、細かく目を行き届かせるように心がけています。

**改良区… 今後就農を考えている若い方にアドバイスをお願いします。**

**高橋…** ある程度覚悟は決めて入らないと、せっかく就農しても2～3年で離農してしまうことにもなりかねないと感じています。例えば、最初は設備投資もそこそこに、自分が出来そうな規模というのを探りながら、仮に一旦途中で心が折れても、何回でも這い上がってもらえればよいと思っています。

**改良区… 今後の展望を聞かせてください。**

**高橋…** 最近ではタマネギが注目されているので、ピーマンの栽培暦と照らし合わせながら少しずつ取り組んでみたいと考えています。栽培面積もさることながら、作業を効率よく回し、いかに反収を増やせるか、人がいないと言われている中ではありますが、やれるぞという姿を見せていきたいです。



# いさわ農村活性化推進協議会の取組紹介

## 続・家庭菜園体験

6月21日(土)、昨年度の「新・家庭菜園体験」に引き続き、今年度は「続・家庭菜園体験」を開催、胆沢を中心に周知を行い、親子3組7名にご参加いただきました。

マルチシートの端に鍬を使って土をかぶせる工程では、鍬を使い慣れていない親子が苦戦している様子もありましたが、講師の真城・橋本勉さんが丁寧に指導してくださいました。参加した胆沢一小3年の佐々木暖弥さんは「シートに穴をあけたり、苗を植えるのが楽しかった」と話していました。

枝豆の苗植えでは、「湯あがり娘」「味風香」「秘伝」の3品種を用意し品種ごとに丁寧に植え付け、作業後は、いさわ活性化プロジェクトメンバーから提供いただいたお米や野菜を使って昼食を作りました。お米は羽釜で炊き、野菜は素焼きにして、自然の恵みを味わいながらの楽しいひとときとなりました。



鍬の使い方を講師に教わる参加者

## 収穫の夏 続・家庭菜園体験

8月30日(土)、「続・家庭菜園体験～収穫の夏～」を開催し、親子4組11名の方々にご参加いただきました。今回のイベントでは、前回植えたナスと枝豆を収穫。枝豆は茹で、野菜の素揚げと羽釜で炊いたご飯を味わいました。また、夏の風物詩として、プロジェクトメンバーから道具をお借りし、流しそうめんも行いました。

参加した南都田小1年千田健悟君、年長児桜来ちゃん兄弟の母愛里沙さんは「二人とも初めての流しそうめんを楽しみにしていた。家ではなかなかできない体験をさせてもらっている」と笑顔で話していました。

自然の恵みを五感で楽しみながら、胆沢の夏休みを再現するような、楽しいひとときを過ごすことができました。



収穫の説明を受ける参加者



ナスを収穫



流しそうめんを楽しむ子供達

## 水と農村の歴史を学ぶツアー いさわ路探訪～水と大地の物語～

令和7年10月19日(日)、奥州市胆沢地域の魅力を満喫できる日帰りバスツアーが開催されます。紅葉が美しい胆沢ダムや、散居集落、農業土木の知恵が詰まった円筒分水工や古民家などを散居ガイドの案内で巡ります。

昼食には地元食材を使った産直弁当が提供され、参加費は1,000円で、定員は20名の先着順です。参加申込は10月1日(水)午前9時～申込フォームまたは、電話(080-1812-9694)詳しくはホームページまたはインスタグラムのチラシをご覧ください。



<申込フォーム>



# 土地改良区からのお願いとお知らせ

お問い合わせ先：賦課徴収課・水利整備課

## 賦課金の期限内納入にご協力をお願いします

納期限 令和7年12月1日(月)

※一般賦課金2期及び償還賦課金

## 土地改良区への届出をお願いします

### 組合員の資格に異動があった場合

- 農地の権利異動  
(売買、交換、贈与、賃貸借契約または解約など)
- 農業者年金の受給、後継者へ経営を移譲した
- 組合員が亡くなった
- 組合員の住所が変更した

### 農地を転用する場合

- 農地を宅地など、農地以外に転用する
  - 農地が道路など、公共用地へ買収された
- ※農地転用や公共事業(道路買収等)で地区除外されると、転用の意見書交付と同時に「決済金」の納入が必要となります。

必ず! 土地改良区へ届け出ください。公共機関(市、町、農業委員会、農地中間管理機構、農協等)とは連動しておりません。

## 下記事項についての申請は火曜日と木曜日の午前中に受付します

1. 払い下げ 2. 境界査定 3. 工事施工 4. 施設使用 5. 排水放流

## 重要 口座振替納付済通知書の廃止について

これまで賦課金の納入に口座振替をご利用された方には毎年12月に口座振替納付済通知書をお送りしていましたが、経費節減、省資源化のため、令和7年度振替分から廃止させていただくことになりました。

今後はお手数ですが、賦課金賦課通知書(口座振替用)と預貯金通帳で振替結果をご確認いただき、送付しております賦課金賦課通知書を大切に保管するようお願いいたします。

皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 訃報

佐倉河地区 総代 高橋庄壽氏 逝去

第十九期総代高橋庄壽氏が令和七年九月二日逝去されました。氏は、平成三十一年二月に総代に就任し、六年六か月間、土地改良事業の推進にご尽力されました。ここに生前の功績を偲び謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 編集後記

今年、当地は思いもよらぬ高温少雨の影響で、平成24年の干ばつ以来13年ぶりの通水制限が行われました。胆沢ダムは、石淵ダムに比べ9倍も貯水量があるため、なんとか少ない影響で済んだのではないかと思います。米価が高騰している昨今、平年並の収穫品質が確保できるかが懸念されますが、心躍る豊穡の秋になりますように祈るばかりです。

■広報編集委員長 及川直人理事



胆沢平野土地改良区  
公式ホームページ